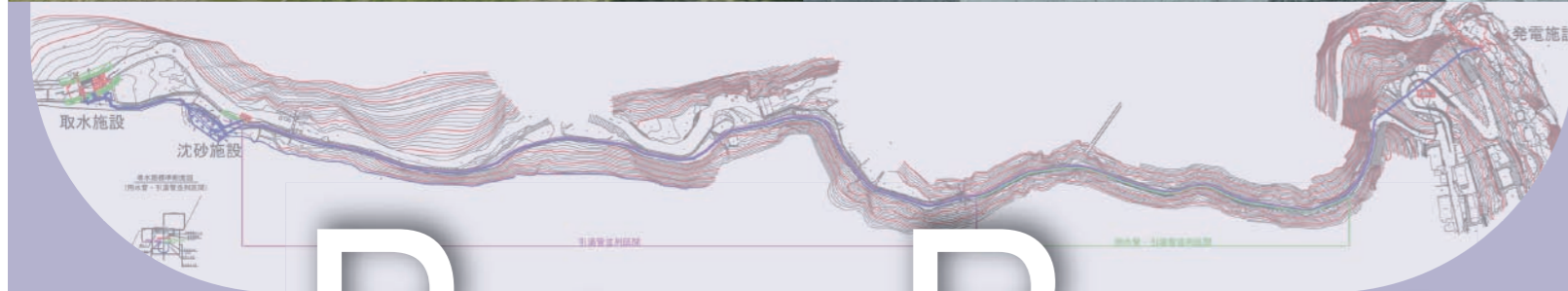


ストック
マネジメント
防災・減災
低炭素
社会づくり



Project Report

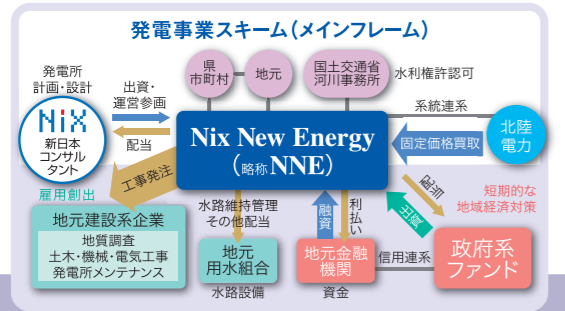
低炭素社会づくりに向けた
自然再生可能エネルギー発電への参入

持続可能な自然再生エネルギー発電事業への参入

平成24年7月からの「固定価格買取制度」施行により、太陽光発電を中心に自然再生エネルギーの導入が加速している。当社は、社内に新エネルギー開発室を置き、専門的に取り組みながら、安定的に成長可能で収益性の高いエネルギーマネジメント事業として発電事業への参入を着々と進めている。

年内には、新しい会社(NNE: ニクスニューエネルギー(株))を立ち上げ、そこで資金調達から事業計画さらには、運用管理まで行う予定である。

当社の発電事業計画は、現時点で3つのプロジェクトを同時進行させており、本稿では全てのプロジェクトを紹介する。



プロジェクト進捗状況

(1) 八尾メガソーラー

富山市は、H20年7月に「環境モデル都市」に選定されたことを受け、CO₂排出量の大幅削減を目的に「富山市環境モデル都市行動計画」を推進している。この取組みの一つとして再生可能エネルギーの普及・導入に向けた太陽光発電事業に参加する事業者として応募し、選定された。日照量と積雪量に対する適正な設定が発電効率と収益性に直結する重要な課題となる。

- 【発電所計画諸元】
- ・場所: 富山県富山市八尾町上笹原地内
 - ・敷地面積: 約2.8ha
 - ・送電電圧: 6,600V 高圧連携
 - ・最大出力: PCS出力650×2=1300kW、PV容量1.3MW
 - ・年間発電電力量: 1330MWh
 - ・主要設備: 250W多結晶ソーラーパネル
 - ・制御方式: 遠方監視方式(ASP)
 - ・建設工事費: 約400百万円(税抜き)
 - ・営業運転開始: 平成26年11月予定

(2) 平沢川小水力発電

昨年度、石川県内において砂防課が所管する砂防堰堤の落差を活用した小水力発電の、民間事業者が募集された。弊社は平沢川砂防堰堤について応募し、最優秀提案者として、発電事業者の選定を受けた。既存砂防堰堤を活用した小水力発電計画は、石川県内では初めての事例であり、全国的にも少ない。小水力発電事業者としての大きな第一歩となる。

- 【発電所計画諸元】
- ・場所: 石川県金沢市中戸町地内
 - ・送電電圧 6,600V、発電出力 190kW
 - ・有効落差: 17.7m
 - ・最大使用水量: 1.5m³/s
 - ・年間発生電力量: 950MWh
 - ・建設工事費: 約300百万円(税抜き)
 - ・営業運転開始: 平成27年2月予定
- 柿本商会とのJV



平沢川小水力発電所イメージ図

(3) 湯谷川小水力発電

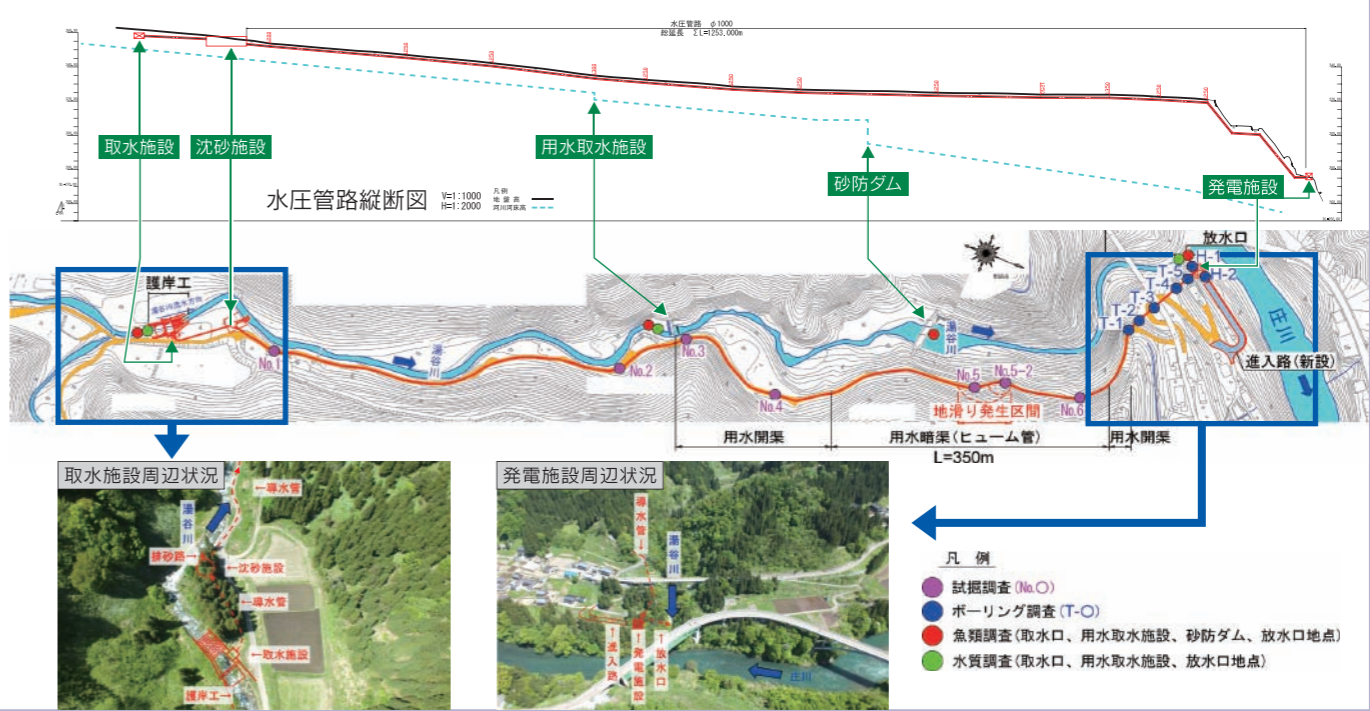
当社の小水力発電事業への取り組みは、2011年1月に開始している。机上での適地選定を経て、選定された富山県南砺市1級河川庄川水系湯谷川において、現段階では様々な調査を実施しているところである。また、一般社団法人新エネルギー導入促進協議会での小水力発電事業性評価調査に公募し選定され、事業実施に向けた調査を加速させている。

- 【発電所計画諸元】
- ・有効落差: 76.7m
 - ・最大使用水量: 1.6m³/s
 - ・発電出力: 980kW
 - ・年間発生電力量: 5688MWh
 - ・総事業費: 約1000百万円



湯谷川小水力発電所イメージ図

湯谷川小水力発電所概要



エネルギーマネジメント本格始動! まで、
カウントダウン!